

建物名称	J R東海 総合研修センター		
建設地	三島市文教町		
建築主	東海旅客鉄道株式会社		
設計者	東海旅客鉄道株式会社建設工事部		
延床面積	44,393.47㎡	階数	地上10階
構造	SRC、一部S造		
建物用途	事務所、宿泊施設		
CASBEE評価	S	BEE値	3.2

◇建物コンセプト

1. 省エネルギー：維持管理費の低減
2. 地震対策：東海地震に係る地震防災対策強化地域内の建物
3. 車椅子利用者への対応：車椅子の研修生や来所者への対応

◇環境配慮技術

1. 省エネルギー
 - ①屋上庭園を配置することで断熱効果を高めた。
 - ②中庭を配置することで自然採光、通風を確保、全て自然排煙とした。
 - ③西側外壁に西日対策として横ルーバー、南側外壁には縦ルーバーを採用し、日射を抑制した。
 - ④免震地下階より外気を取り入れることで空調負荷を低減した。

- ⑤寮室等にエネルギー効率に優れたLED照明を採用
 - ⑥トイレ洗浄水、外構散水に中水、井戸水を使用することで水道水の使用量を削減した。
2. 地震対策
免震構造を採用することで地震に強い建物を実現した。
 3. 車椅子利用者への対応
車椅子利用者でも使用可能な「誰でもトイレ」や「ケアルーム12室」を設置、バリアフリー法の「ハートマーク」を取得した。

◇竣工後の実績

環境負荷の低減に関しては積極的に取り組んでおり、平成25年度は年間使用電力量対前年度5%削減を目標に掲げ達成した。

◇見学者の受け入れ状況

見学者の受け入れは行っていません。

◇施設担当者の声

当研修センターは分散していたJR東海の研修センターを統合し平成23年9月に開所した。1,100名を収容できる宿泊施設、体育館を設置し、研修の他にも入社式等会社の行事も行っている。

研修は最長3カ月半の期間にもおよび、新幹線実物大モデルを始めとする各種訓練設備を備えた充実した研修環境で、実践的かつ効果的な教育訓練を行っている。

社員がここで研修を行い、技術力、やりがい、責任感を持って各職場に戻り活躍する使命を担っている。



屋上庭園



食堂



新幹線実物大モデル（訓練用）



新幹線実物大モデル（訓練用）



体育館（スポーツ、入社式等行事）



視聴覚室